しっかりとした安心・安全があるからこそ、 アイ・ミーブは、楽しいのです。



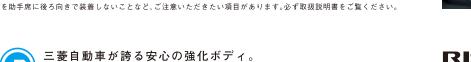
後部座席の人にもエアバッグを。

SRSエアバッグ/SRSカーテンエアバッグ

フロントシート乗員への前面からの衝撃を緩和する「SRSエアバッグ(運転席/助手席)」に加え、全乗員の頭部への側面からの衝撃を緩和する「SRSカーテンエアバッグ」を標準装備しました。

SRS=Supplemental Restraint System (シートベルトを補助する乗員保護装置)

●シートベルトを補助するSRSエアバッグは、前方向(運転席/助手席)または横方向(カーテン)からの、設定以上の衝撃を感知したときのみ作動します。後方向からの衝撃には作動しません。SRSエアバッグは、あくまでもシートベルトを着用することを前提としたシステムですので、必ずシートベルトをご着用ください。なお、チャイルドシートを助手席に後ろ向きで装着しないことなど、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



フロントに理想的な衝撃吸収構造であるフロントサイドメンバー、台形デッキクロスメンバー、井桁フレームを配置。前面衝突時、効率よく屈曲することで衝撃をしっかり吸収・分散します。後面衝突時はモーターとフロアが衝撃を受け止め、側面衝突時は大断面ストレートフレームとクロスメンバーが衝撃を分散。全方位の衝撃に対応します。

RISE=Reinforced Impact Safety Evolution

スムーズで安定した走りのために。 アクティブスタビリティコントロール(ASC)

衝突安全強化ボディ RISE(ライズ)

【スタビリティコントロール機能】

横滑りなどの不安定な動きを感知し、4輪のブレーキ、モーターを自動的にコントロール。車両の動きを安定させて走行中の安全を保ちます。

【トラクションコントロール機能】

駆動時では、タイヤの過度なスリップを抑えスムーズな発進を実現します。さらにアイ・ミーブでは、回生ブレーキ機能を働かせた減速時でも車両の安定性を維持します。

● ASCは、あくまでドライバーの運転操作を補助するシステムです。無理な運転までは制御できません。安全運転をお願いします。

歩行者のために。 車両接近通報装置

歩行者等に車両の接近をお知らせします。車速が約25km/h以下の低速走行時に 自動発音。通報音は、歩行者等が車両を認知しやすいように、車速に応じた音の高低で 加速・減速等の走行状態を表現します。

● 国土交通省ガイドライン準拠

ASC=Active Stability Control

後続車のために。

高減速度回生ブレーキ時ストップランプ点灯機能

アクセルオフによる回生ブレーキ作動時に車両が強く減速した場合、ブレーキペダルを踏んでいなくてもストップランプが自動的に点灯し、後続車に急減速中であることを伝えます。(回生ブレーキ: P.11参照)

SRS AIRBAG





